

# 平成22年度医学部入学定員の増員計画について

平成21年12月7日

## 1. 経緯

- 平成22年度の医学部入学定員の増員については、7月17日に、「地域枠」(各都道府県につき①県内大学5人以内、②県外大学2人以内(①と併せて7人以内で増員可)を上限)、「研究医枠」(全国で10人を上限)、「歯学部定員振替枠」(全国で30人を上限)の3つの枠組みで最大369人の増員を認めることを示した。
- 上記の枠組みを踏まえた都道府県や大学の検討は約300人程度に止まるため、増員目標数の達成を目指し、上記の上限に関わらず都道府県や大学の増員の要望を聴取。都道府県や大学の意向を尊重し、「地域枠」及び「研究医枠」の増員数の上限を弾力的に運用することとし(詳細は「2. 増員の枠組み」のとおり)、各大学の取組について審査。

## 2. 増員の枠組み

### 地域の医師確保のための定員増「地域枠」

都道府県と当該県内外の大学が連携し、下記の要件により地域医療を担う医師の養成・確保に一貫して取り組む定員増(都道府県毎の県内外大学の配分枠を撤廃し、10人を上限に増員を認める)

- ① 都道府県が策定する地域医療再生計画に定員増を位置付け、医師確保のための奨学金を設定すること
- ② 大学が地域医療を担う意思を持つ者を選抜し、地域医療に関する教育に取り組むこと

### 研究医養成のための定員増「研究医枠」

優れた教育研究資源を活かし研究医養成の拠点を形成しようとする大学が、他の大学と連携し、下記の要件により優れた研究医の養成・確保に一貫して取り組む定員増(各大学につき3人以内、全国10人を超える増員を認める)

- ① 研究医養成の観点から学部・大学院教育を一貫して見通した特別コース(増員数の倍以上)を設定すること
- ② 研究医確保のための奨学金を設定すること

### 歯学部入学定員の削減を行う大学の特例「歯学部定員振替枠」

歯学部を併せて有する大学が、当該歯学部の入学定員を減員する場合の定員増(各大学10人以内で当該減員数の範囲内、全国30人を上限)

### ※増員期間は平成31年度までの10年間

(以降の取扱いは、その時点の医師養成数の将来見通しや定着状況を踏まえて判断)

## 3. 増員計画

各都道府県及び大学の状況は別紙1参照。

	平成21年度定員	平成22年度増員数				平成22年度定員 (予定)
		地域枠増	研究医増	歯振替増	合計	
国立 (42)	4,528	227 (37)	13 (8)	25 (5)	265 (42)	4,793
公立 (8)	787	25 (6)	0 (0)	0 (0)	25 (6)	812
私立 (29)	3,171	61 (12)	4 (3)	5 (1)	70 (13)	3,241
合計 (79)	8,486	313 (55)	17 (11)	30 (6)	360 (61)	8,846

( )内は大学数 私立大学については募集人員の増を含む

## 4. 今後の手続

- 国立及び私立大学の医学部入学定員の増員については、12月7日開催の大学設置・学校法人審議会への諮問・意見伺い、18日の答申・回答を経て、文部科学大臣が認可する予定(公立大学医学部については文部科学大臣への届出)。

## 5. 各大学の取組

- 平成22年度の医学部入学定員の増員に伴い、各大学が講じようとしている取組の概要は、別紙2の通り。
- 増員の枠組みごとの特色ある取組例は下記の通り。

### 地域の医師確保のための定員増

#### ○地域の高等学校、医療機関との連携など地域全体での医師養成

##### 旭川医科大学

「地域社会が地域の医師を育む」という視点から、

- ①地域の高等学校や医療機関と連携し、高校生に「医療人としての職業観」を促すことを目的に、実習体験等を提供
- ②地域協力医療機関を十分に活用し、地域の基幹病院と診療所との医療連携を含む地域医療実習や少人数によるチュートリアル教育などによる6年間を通じた全学生対象の地域医療教育などを通じて、地域医療への意欲を高め、地域のヘルスコーディネーターとなる資質を育む。

#### ○地域医療で活躍する同窓生等との交流を通じた学生の支援

##### 滋賀医科大学

地域で活躍する同窓生や医学教育に協力頂いている地域の方々を「里親」等として登録し、学生の身近な相談相手としての交流や体験学習等を行うことを通じて、学生の不安や悩みを取り除き、地域医療に対するモチベーションや愛着を高める。

#### ○地域医療機関の医師との継続的な交流を通じた医師養成

##### 奈良県立医科大学

卒後の地域医療への従事を目的に実施する入学試験により入学した学生を主な対象として、地域の医療機関等の医師に対し「メンター(指導者)」として協力を依頼し、春季や夏季休業期間などを活用し、入学初年度から地域の医療現場でメンターから直接指導を受けるなど、地域医療に関わる医師との交流を通じて地域に教育の場を拡大し、積極的に地域に関わり地域医療の現場に役立つ総合力のある医師の育成を目指す。

#### ○地域の拠点病院との緊密な連携を通じた卒前・卒後一貫した医師養成

##### 和歌山県立医科大学

全学生を対象に県下の医療福祉施設への実習を継続的に取り入れ、積極的に地域に関わる地域医療マインドを育成するとともに、地域の拠点病院の指導体制の充実と緊密な連携により、地域枠入学生等が地域医療に従事しながら卒後9年間で各種専門医や大学院の学位の取得を可能にする後期研修プログラムを構築し、卒前・卒後を一貫した医師養成を図る。

#### ○地域医療に関するサークル活動を含む地域医療教育の充実

##### 徳島大学

地域医療に関する必修の講義や実習の充実を図るとともに、サークル「地域医療研究会」により、学生が主体的に県内外の様々な地域医療現場の視察・実習等を企画、実施し、地域医療の現状を学び、地域医療を担う意欲を高める。

#### ○地域の拠点を中核に、地域医療を担う医師養成と地域医療の支援

##### 愛媛大学

農山村地域に設置する「地域サテライトセンター」を教育研究の活動拠点として、学部各学年での実習教育、卒後研修、生涯教育を重点的に実施するとともに、地域医療を支援することにより、地域医療重視の医師養成と地域医療の質の向上を一体として取り組む。

#### ○地域枠対象県との協力による地域医療教育プログラムの計画

##### 広島大学

広島県の地域枠入学生を中心に県内へき地拠点病院・診療所での実習など6年間を通じた地域医療教育のプログラムを広島県と連携し、計画してきた実績を下に、岡山県の地域枠入学者の受入を踏まえ、岡山県内の医療機関での実習などの地域医療教育プログラムを岡山県と連携して作成する。

## 研究医養成のための定員増

### ○学部・大学院教育を連続したMD研究者育成プログラム

東京大学

学部3年次前期修了頃までに10人程度を選抜し、学会等への参加などをはじめ早期から最先端の研究活動に触れるとともに、ディスカッション能力や発表能力などを育成する。また、筆記試験の免除により学部卒業後に5人程度の大学院博士課程進学者を得て、4年間の研究活動を行い、国際的な競争力のある基礎医学分野での成果を上げることを目標とした指導を行う。

群馬大学、千葉大学、山梨大学との連携により、研究指導の交流を促進するとともに、研究実習関連のカリキュラムの相互乗り入れを検討する。

### ○大学院への早期進学によるMD-PhDコース

京都大学

学部1年次から約半年単位で5カ所程度の研究室で様々な研究活動に参加するラボ・ローテーション等を経て、4年次修了時点で大学院博士課程に進学するMD-PhDコース(4人程度)を設け、早期に最先端の博士研究を行い、3~4年で学位取得の後、学部で5~6年次の臨床実習を受け卒業し、優れた基礎医学研究医を育成する。

福井大学及び理化学研究所と連携し、夏期休暇等を活用した派遣や大学院における研究指導などの教育研究を行う。

### ○研究医としてのキャリアパスを見通したプログラム

慶應義塾大学

学部・大学院の協力によるコースを新設し、学部4年次から複数の研究室のローテーションや大学院講義の受講を経て、卒後は大学院において、埼玉医科大学、理化学研究所と連携しながら、3年以内に博士号を取得できるプログラムを設け、幹細胞医学、腫瘍医学をはじめ、医学研究を牽引できる人材の育成を図る。

学生には複数の教員をメンターとし、研究内容のみならず、豊富な国際連携を活用した研究医としてのキャリアパスまで相談をできる体制を確立する。

### ○法医学等の研究医養成のためのプログラム

長崎大学

法医学等の研究医養成のため、学部4年次以降の学生を対象とした研究医養成コース(定員2人)を設定し、福岡大学及び久留米大学の法医学教室等と協力し、必要な基礎医学等を履修する。さらに、学部と大学院教育との一貫性を持たせたコースによって、大学院博士課程で法医学等に関係する研究を行い、3年間で博士学位の取得を目指し、将来の法医学等の基礎医学に貢献できる研究者を養成する。

## 歯学部入学定員の削減を行う大学の特例

### ○歯学部卒業者を対象とする医学部学士編入学制度を創設

岩手医科大学

平成22年度における歯学部の募集定員を10人減の70人とするとともに、医学部入学定員に5人を振替え、歯学部卒業者を対象とする医学部学士編入学制度を設けることを通じて、口腔領域にも精通した医師の養成を目指す。

### ○歯学部編入学定員の削減による医学部定員増

東京医科歯科大学

平成23年度から歯学部歯学科編入学定員を少なくとも5名削減して、平成22年度から医学部医学科定員に振替え、医学部医学科定員を5名増員する。

## 医学部入学定員に関する経緯

区 分	国立(42校)	公立(8校)	私立(29校)	合計(79校)
昭和56年4月 ピーク時の定員	4,580	660	3,040	8,280

○昭和57年9月 「今後における行政改革の具体化方策について」閣議決定

医師については、全体として過剰を招かないように配慮し、適正な水準となるよう合理的な養成計画の確立について政府部内において検討を進める。

○昭和61年6月 厚生省「将来の医師需給に関する検討委員会」最終意見

平成7年を目途として医師の新規参入を最小限10%削減すべき。

○平成9年6月 「財政構造改革の推進について」閣議決定

大学医学部の整理・合理化も視野に入れつつ引き続き医学部定員の削減に取り組む。

平成19年4月 削減後の定員	4,090	655	2,880	7,625
-------------------	-------	-----	-------	-------

○平成18年8月 「新医師確保総合対策」

平成20年度から、医師不足が深刻な県(青森、岩手、秋田、山形、福島、新潟、山梨、長野、岐阜、三重)及び自治医科大学の計11大学を対象に最大110名の期限付増員

○平成19年5月 「緊急医師確保対策」

最大285名(各都道府県最大5名(北海道15名等)の期限付増員)

○平成20年6月 「経済財政改革の基本方針2008」

「これまでの閣議決定に代わる新しい医師養成の在り方を確立」とし、「早急に過去最大程度まで増員する」と記載

平成21年4月	4,528	787	3,171	8,486
---------	-------	-----	-------	-------

## 平成22年度医学部入学定員の増員に係る都道府県及び大学の申請等の状況

都道府県名	大学名	地域枠増員			研究医増員	歯学振替増員	H22定員(予定)	弾力化に基づく増員意向による地域枠増
		合計	県内	県外				
北海道		10	10				5	
	北海道大学	7	0	0	0	7	112	
	旭川医科大学	10	10	0	0	0	122	
	札幌医科大学	0	0	0	0	0	110	
青森県		5	5					
	弘前大学	5	5	0	0	0	125	
岩手県		10	10				5	
	岩手医科大学	15	10	0	0	5	125	
宮城県		7	7				2	
	東北大学	9	7	0	2	0	119	
秋田県		7	7				2	
	秋田大学	7	7	0	0	0	122	
山形県		5	5					
	山形大学	5	5	0	0	0	125	
福島県		7	5	2	帝京大学 <sup>1</sup>	日本医科大学 <sup>1</sup>		
	福島県立医科大学	5	5	0	0	0	105	
茨城県		7	2	5	東京医科歯科大学 <sup>2</sup>	杏林大学 <sup>1</sup>	埼玉医科大学 <sup>2</sup>	
	筑波大学	2	2	0	0	0	110	
栃木県		5	5					
	自治医科大学	0	0	0	0	0	113	
	獨協医科大学	5	5	0	0	0	115	
群馬県		7	7				2	
	群馬大学	7	7	0	0	0	117	
埼玉県		5	5					
	埼玉医科大学	5	5	0	0	0	115	
千葉県		7	5	2	順天堂大学 <sup>1</sup>	日本医科大学 <sup>1</sup>		
	千葉大学	5	5	0	0	0	115	
東京都		10	10				5	
	東京大学	2	0	0	2	0	110	
	東京医科歯科大学	10	0	4	1	5	100	
	杏林大学	6	5	1	0	0	111	
	慶應義塾大学	2	0	0	2	0	112	
	順天堂大学	9	5	3	1	0	119	
	昭和大学	0	0	0	0	0	110	
	帝京大学	2	0	1	1	0	112	
	東京医科大学	2	0	2	0	0	115	
	東京慈恵会医科大学	0	0	0	0	0	105	
	東京女子医科大学	0	0	0	0	0	110	
	東邦大学	0	0	0	0	0	110	
	日本大学	0	0	0	0	0	120	
	日本医科大学	2	0	2	0	0	112	

都道府県名	大学名	地域枠増員			研究医増員	歯学振替増員	H22定員(予定)	弾力化に基づく増員意向による地域枠増
		合計	県内	県外				
神奈川県		5	5					
	横浜市立大学	0	0	0	0	0	90	
	北里大学	2	0	2	0	0	112	
	聖マリアンナ医科大学	5	5	0	0	0	115	
	東海大学	0	0	0	0	0	110	
新潟県		7	5	2	順天堂大学 <sup>2</sup>			
	新潟大学	5	5	0	0	0	125	
富山県		7	5	2	金沢大学 <sup>2</sup>			
	富山大学	5	5	0	0	0	110	
石川県		5	5					
	金沢大学	7	5	2	0	0	117	
	金沢医科大学	0	0	0	0	0	110	
福井県		5	5					
	福井大学	5	5	0	0	0	115	
山梨県		7	5	2	北里大学 <sup>2</sup>			5
	山梨大学	5	5	0	0	0	125	5
長野県		5	3	2	東京医科歯科大学 <sup>2</sup>			
	信州大学	3	3	0	0	0	113	
岐阜県		7	7					2
	岐阜大学	7	7	0	0	0	107	2
静岡県		10	10					5
	浜松医科大学	10	10	0	0	0	120	5
愛知県		5	5					
	名古屋大学	4	2	0	2	0	112	
	名古屋市立大学	3	3	0	0	0	95	
	愛知医科大学	0	0	0	0	0	105	
	藤田保健衛生大学	0	0	0	0	0	110	
三重県		5	5					
	三重大学	5	5	0	0	0	125	
滋賀県		5	5					
	滋賀医科大学	5	5	0	0	0	115	
京都府		2	2					
	京都大学	2	0	0	2	0	107	
	京都府立医科大学	2	2	0	0	0	107	
大阪府		5	5					
	大阪大学	5	0	0	2	3	110	
	大阪市立大学	2	2	0	0	0	92	
	大阪医科大学	0	0	0	0	0	110	
	関西医科大学	0	0	0	0	0	110	
	近畿大学	10	3	7	0	0	105	
兵庫県		7	3	4	鳥取大学 <sup>2</sup> 、岡山大学 <sup>2</sup>			
	神戸大学	3	3	0	0	0	108	
	兵庫医科大学	0	0	0	0	0	110	
奈良県		10	8	2	近畿大学 <sup>2</sup>			3
	奈良県立医科大学	8	8	0	0	0	113	3

都道府県名	大学名	地域枠増員			研究医増員	歯学振替増員	H22定員(予定)	弾力化に基づく増員意向による地域枠増
		合計	県内	県外				
和歌山県		10	5	5	近畿大学5			3
	和歌山県立医科大学	5	5	0	0	0	100	3
鳥取県		10	8	2	岡山大学1、山口大学1			3
	鳥取大学	13	8	5	0	0	103	3
島根県		7	5	2	鳥取大学2			
	島根大学	5	5	0	0	0	110	
岡山県		4	2	2	広島大学2			
	岡山大学	7	2	5	0	0	117	
	川崎医科大学	0	0	0	0	0	110	
広島県		7	5	2	岡山大学2			
	広島大学	7	5	2	0	0	117	
山口県		8	7	1	鳥取大学1			2
	山口大学	9	7	1	1	0	114	2
徳島県		7	7					2
	徳島大学	7	7	0	0	0	112	2
香川県		7	5	2	愛媛大学2			
	香川大学	7	5	2	0	0	112	
愛媛県		7	5	2	香川大学2			
	愛媛大学	7	5	2	0	0	112	
高知県		7	7					2
	高知大学	7	7	0	0	0	112	2
福岡県		5	5					
	九州大学	5	0	0	0	5	110	
	久留米大学	5	5	0	0	0	115	
	産業医科大学	0	0	0	0	0	105	
	福岡大学	0	0	0	0	0	110	
佐賀県		7	5	2	長崎大学2			
	佐賀大学	6	5	1	0	0	106	
長崎県		6	5	1	佐賀大学1			
	長崎大学	15	5	4	1	5	120	
熊本県		5	5					
	熊本大学	5	5	0	0	0	115	
大分県		5	5					
	大分大学	5	5	0	0	0	110	
宮崎県		7	5	2	長崎大学2			
	宮崎大学	5	5	0	0	0	110	
鹿児島県		10	10					5
	鹿児島大学	10	10	0	0	0	115	5
沖縄県		5	5					
	琉球大学	5	5	0	0	0	112	
都道府県合計		313	267	46				53
	大学合計	360	267	46	17	30	8846	53

私立大学については募集人員の増を含む。東京医科大学については募集定員上の増員

## 平成22年度医学部入学定員の増員に係る各大学の取組の概要

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画					平成22年度定員(計画)	平成22年度増員計画の概要		
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠		増員数計	地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
[国立] 北海道大学	105					7	7	112		
旭川医科大学	112	10						122	地域の高等学校と医療機関との連携による実習体験や、入学後のチーム医療、病診連携を含む臨床教育の充実に加え、少人数によるチュートリアル教育でスキルの習得を充実させる。	
弘前大学	120	5						125	早期からの地域医療関連教育の充実や、へき地医療機関での臨床実習義務化に加え、「地域医療学講座(仮称)」を新設し、プライマリケアを中心とした地域医療に密接した医学教育を行う。また、地域中核医療機関との連携により「弘前大学専門医養成病院ネットワーク」を構築し、学部教育から専門医養成まで一貫した医師養成体制を整備する。	
東北大学	110				2			119	総合診療部と地域医療機関の連携による臨床実習などの取組に加え、1年次の地域医療関連科目の中で「地域医療動機付け教育」を強化する。地域医療の多様性と実際について学び、学生の意識の向上を図る。	
秋田大学	115	7						122	地域の基幹病院や診療所での臨床実習などの取組に加え、医師不足の特に深刻な特定診療科の診療支援と人材育成に関する教育研究を充実する。	
山形大学	120	5						125	小児科、産婦人科、救急医学、外科の医師養成のための専修コース(4年次以降)を設け、希望者に4年次以降の授業料を免除する本学独自の制度を設立するなどの取組に加え、Student Doctorの称号を学生に授与し、4年次から積極的に診療に参加できる臨床実習(法律内での診療)体制を整備する。	
筑波大学	108	2						110	自治体の協力の下、地域医療教育拠点病院を中心に、地域住民を対象とする健康教室・乳児健診・訪問看護などを効果的に経験できるプログラムの充実を図り、地域住民と直接ふれあうことで、地域医療に対する理解を一層深める教育を充実する。	
群馬大学	110	7						117	チーム医療実習、公衆衛生学・地域保健実習、学内外での臨床実習などを充実し、入学早期から卒業までに、地域の様々な医療現場を体験させ地域医療を理解させる。また、地域医療研究や関連活動への参加を促し、将来の地域医療を担う人材の育成を支援する。	
千葉大学	110	5						115	地域医療教育の充実引き続き努めるとともに、地域の医師確保の観点から、県、県医師会、関連教育施設(地域の拠点病院)相互の密接な協力体制を構築する。	

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画						平成22年度増員計画の概要		
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠	増員数計	平成22年度定員(計画)	地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
東京大学	108				2		2	110	平成20年度に開始したMD研究者育成プログラムにより、3年次以降の学部教育と大学院教育の連続的なコースを通じて、早期から最先端の研究活動に触れ、ディスカッション能力や発表能力の育成を図り、優れた基礎医学研究者養成を図る。 群馬大学、千葉大学、山梨大学との連携により、研究指導の交流を促進するとともに、研究実習関連のカリキュラムの相互乗り入れを検討する。	
東京医科歯科大学	90			茨城県2、長野県2	1	5	10	100	関東・甲信越圏の地域医療中核病院を中心とした連携に引き続き取り組むとともに、地方大学と連携した広域専門医育成体制を充実させる。 「研究医養成コース」を設け、日本医科大学と連携し、3年次以降の学生に対し高度な基礎研究を推進する。従来のMD-PhDコースに加え、6年制修了後直ちに大学院に進学するコースも選択できるようにし、優れた基礎医学・社会医学研究医を養成する。 奨学金返還免除の対象に連携大学の研究職も加えるとともに、基礎研究員制度(博士研究員)の確立により学部・大学院修了後に研究が継続できる制度を整備する。	
新潟大学	120	5					5	125	被災地やへき地のフィールドワークや体験実習を医学科全学生を対象に実施するとともに、5年次学生全員を対象とした新たな地域医療臨床実習コースを組み込む。 地域医療を理解する専門医及び「地域医療という専門性」を備えた総合医を地域で育てることを目的に、「地域医療」に関する講義コマ数の増やへき地診療所実習の導入を含む体系的なプログラムを作成するとともに、NPO法人富山地域医療教育支援センター等と連携し、卒前・卒後の一貫した教育プログラムを検討。	
富山大学	105	5					5	110	地域医療の重要性の認識と地域に貢献する意思を更に深化させるよう、地域医療機関における臨床実習や、地域医療機関に勤務する若手医師との懇談の充実などに取り組む。	
金沢大学	110	5		富山県2			7	117	「地域医療を強く志向した」教育の一環として、地域枠及び福井健康推進枠入学者には特に「地域医療研修プログラム」を履修させ、地域医療教育を強化する。また、地域医療推進講座(仮称)の設置を検討しており、「地域定着教育プログラム」の開発・実施・点検など、卒前卒後の一貫した地域医療教育の強化を行う。	
福井大学	110	5					6	116	地域の診療所での地域・在宅医療体験の実習機会の増加など地域医療に従事する意識を高める教育の充実を図るとともに、「山梨県臨床研修病院等連絡協議会」を中心に山梨県全体の臨床研修体制の充実を推進する。	
山梨大学	120	5					5	125	地域枠入学生に学生の出身地に近い医療機関の病院長等による学外担任を設け、夏季・春季休業等に地域医療の現状について学ぶ機会を充実させるなど、大学が地域と連携して医学生を育成する。	
信州大学	110	3					3	113	地域医療教育に関するこれまでの取組に加え、臨床研修病院間の連携を強化し、岐阜県内医療機関の勤務による「横断的(総合)臨床医」を含む専門医取得に繋がるようなカリキュラムを作成する。	
岐阜大学	100	7					7	107	地域医療に関するこれまでの取組に加え、2年次対象に夏季休業中の地域医療体験学習を計画。	
浜松医科大学	110	10					10	120		

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画						平成22年度定員(計画)	平成22年度増員計画の概要	
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠	増員数計		地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
名古屋大学	108	2			2		4	112	指導医かつロールモデルとしての総合医がいる中規模病院を選定した実習を充実するとともに、産科、小児科、救急部の診療参加型臨床実習を充実させる。また、附属病院と関連病院の連携を強化し、地域で研修する若手医師に対し地域医療の重要性の意識を継続させるよう取り組む。	推薦選抜による医学研究者への志向性を持った学生の採用や、学部1年次からの研究医となるための実践的な教育に加え、学部4年次以降の学生を対象に「研究者養成コース」を設け、MD-PhDコース等により大学院に進学し、総合研究大学院大学(生命科学研究科)及び愛知医科大学と共同研究を行う中での研究指導などを通じて、基礎医学・社会医学若手研究者として自立するための指導を行う。
三重大学	120	5					5	125	全学年を対象とする「地域医療体験」など、地域社会や医師不足の領域に赴く実習を充実させるとともに、県内病院と病院群を形成し、三重県で卒前教育から臨床研修、専門医研修までをシームレスかつスムーズに行える体制の整備を予定。	
滋賀医科大学	110	5					5	115	地域で活躍する卒業生や医学教育に協力している地域の方々に「里親」等として学生と交流する体験学習をさらに進め、地域医療に貢献できる医師を育成する。	
京都大学	105				2		2	107		平成13年度に開始したMD-PhDコースを基盤に、1年次から基礎医学生物学の少人数教育、ラボ・ローテーション(研究室訪問)などで研究へ取り組む意欲を涵養し、4年次修了時(6年制卒業後も可)の博士課程進学を通じて、基礎医学研究医を志向する学生を育成する。 福井大学及び理化学研究所と連携し、夏期休暇等を活用した派遣や大学院における研究指導などの教育研究を行う。
大阪大学	105				2	3	5	110		平成21年度に設置した「大阪大学MD研究者育成プログラム」を基盤に、1年次からの基礎医学講座の研究紹介などを経て、大阪市立大学、岡山大学、徳島大学と交流しながら、3年次学生を選抜し、基礎医学研究への参加、卒業後の博士課程への進学を通じて基礎医学研究者を養成する。
神戸大学	105	3					3	108	地域医療に関する科目を順次拡充し、各学年を通して地域医療教育に取り組むとともに、卒業教育においても兵庫県内の医療機関と連携の上、過疎地での研修を通じてプライマリ・ケアと保健・介護事業に関する知識・技術を習得させる等、地域医療に関する理解を深める教育を一貫して実施していく。	
鳥取大学	90	8		兵庫 2、島根 2、山 口県1			13	103	地域医療機関に関する教育・研究・診療を担う地域医療学講座を設置し、地域医療への理解を深める取組を行う予定。	
島根大学	105	5					5	110	「地域医療支援講座(仮称)」の設置を通じて、卒前から卒業教育、生涯教育まで一貫した地域医療教育体制の更なる充実と、卒業後の医師派遣・研修システムの構築を図る予定。	
岡山大学	110	2		兵庫 2、鳥取 1、広 島県2			7	117	医療マネジメント能力と臨床研究能力に長け、全人的医療を志向する臨床専門医の養成を目指し、従来の取組に加え、地域医療の現場で働く卒業生を招いた講義や、休暇期間に学生が医療機関に滞在して現場を実体験する取組を拡充し、地域医療に関する教育を充実させる。	

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画						平成22年度定員(計画)	平成22年度増員計画の概要	
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠	増員数計		地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
広島大学	110	5	2	岡山県2			7	117	地域枠入学生に対し、広島・岡山両県の地域医療に資するための「地域医療プログラム」を策定・実施するとともに、地域医療機関の臨床指導医を含めたファカルティ・ディベロップメントを定期的に関催し地域に根ざした医療人の養成を目指す。	
山口大学	105	7	1	鳥取県1	1		9	114	学部カリキュラムの中での地域医療マインドを育成する教育の更なる充実や、卒前、卒後の切れ目ない医学教育及び研修の充実によって、地域医療マインドを持った医師を育成し、地域住民が安心して医療を受けることができる人材を確保する。	鳥取大学、広島大学、高知大学、徳島大学と連携し、原則学部4年次以降の学生を対象に「特別選抜先端学術プログラム」を設ける。学部期間に実際の選抜に参加させ、大学院期間は3年間で優れた研究業績を上げて課程修了を目指す学部・大学院教育を一貫して見通したプログラムにより、法医学等の研究医を養成する。
徳島大学	105	7					7	112	地域医療に関する必修の講義及び実習の充実を図るとともに、サークル「地域医療研究会」の学生等に対し、県内のみならず全国のへき地・離島実習や研究会への参加を支援する。さらに、地域医療機関との連携を深め、指導者のレベルアップを図るための研究会開催などを積極的に進める。	
香川大学	105	5	2	愛媛県2			7	112	地域医療に特化した寄附講座の設置により地域医療実習等の充実を図るとともに、県、県医師会、県内中核病院等と協力し、専門医および総合医の育成を目的とした研修プログラム「香川県医師育成キャリア支援プログラム」の策定を進める。	
愛媛大学	105	5	2	香川県2			7	112	農山村地域に設置した「地域サテライトセンター」を教育研究の活動拠点に、実習教育、卒後研修、生涯教育を実践する取組を充実させ、更なる地域医療重視の医師養成を図る。	
高知大学	105	7					7	112	全ての学生に質の高い地域医療教育をするため、県内臨床研修病院と連携した卒前実習などのカリキュラムの充実を図るとともに、実際に地域医療に携わる者を招いた地域医療学などの取組を充実させる。	
九州大学	105					5	5	110		
佐賀大学	100	5	1	長崎県1			6	106	地域医療関連の授業科目について、実習期間の拡大や地域医療機関との連携強化により「地域医療実習」の強化を図るとともに、関係機関と医学部で構成する「地域医師研修協議会」を設置し、地域枠学生の段階的な支援策を検討する。	
長崎大学	105	5	4	佐賀県2、宮崎県2	1	5	15	120	地域枠入学生への5週間の離島地域医療実習（五島列島）などを必須とするとともに、きめの細かい指導を行い、地域医療を担う医師を養成する。	AO入試により医学研究を希望する学生を採用するなどの取組に加え、4年次以降の学生からの研究医養成コースを設定し、福岡大学及び久留米大学と協力して、必要な基礎医学等を履修させ、卒業後は博士課程において法医学等に関する医学的問題を研究し、将来の法医学等の基礎医学に貢献できる研究者を養成する。
熊本大学	110	5					5	115	地域中核病院あるいはへき地診療所における臨床実習の拡充や新たな授業科目の設定を図るとともに、「医学教育センター（仮称）」を設置し、地域医療教育を含む医学教育の充実に取り組む。	
大分大学	105	5					5	110	1年次生による外来案内等のボランティア実習などの取組に加え、地域医療学センターを設置し地域医療教育の充実を図るとともに、地域の医療人教育をも視野に入れたスキルラボの整備を行う。	

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画						平成22年度定員(計画)	平成22年度増員計画の概要	
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠	増員数計		地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
宮崎大学	105	5					5	110	へき地等での体験実習等の取組に加え、「地域医療セミナー」を月1回開催し、医学部学生が地域医療について考える機会を提供する予定。	
鹿児島大学	105	10					10	115	離島・地域医療実習の必修化をはじめ離島へき地医療人育成センターが中心となった離島医療実習の充実に加え、プロフェッショナリズムの育成を目的に、地域医療現場をさらに幅広く活用した教育の充実を予定。	
琉球大学	107	5					5	112	地域医療教育に関するこれまでの取組に加え、低学年から、夏期休業中の地域体験実習、離島診療所実習、他大学の地域枠学生との交流を計画する。また、地域枠学生を中心とした地域医療に関する学習サークルを立ち上げる予定。	
国立計	4,528	199	28			13	25	265	4,793	

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画					平成22年度定員(計画)	平成22年度増員計画の概要		
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠		増員数計	地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
[公立]										
札幌医科大学	110						110			
福島県立医科大学	100	5					105	ホームステイにより地域住民と触れ合いながら実習を行う取組などに加え、シミュレーション教育や医師不足の顕著な診療科の医療現場における研修等の充実により、実践能力を備えた医師や救急・麻酔科等の医師の養成に努める。		
横浜市立大学	90						90			
名古屋市立大学	92	3					95	大学と地域との連携・協力による「地域参加型学習」を実施し、地域医療に対する親和性と責任感を育てるとともに、健全なキャリア形成に対するビジョンの形成を目指し、地域医療学教育体制を強化し、カリキュラムの企画や地域医療機関との連携を深める。		
京都府立医科大学	105	2					107	地域基幹病院における診療参加型臨床実習などの充実に加え、医学科生と看護学科生が合同で行うチーム医療と地域医療を地域の基幹病院等で学ぶ体験実習の必修化を計画。		
大阪市立大学	90	2					92	救急医療や地域医療・保健に関する多様な実習をさらに充実するとともに、産婦人科医、小児科医、救急医、麻酔科等の重点化診療科の医師育成・確保のため、府下公的医療機関の連携によって卒後約10年で独り立ちできる研修プログラムを作成する。		
奈良県立医科大学	105	8					113	地域に教育の場を拡大し総合力のある医療人を育成するため、地域医療実習の充実を図るとともに、地域医療機関の指導医を「メンター」とし春季や夏季休業中にメンターの直接指導を受けさせる取組を推進するなど、「地域基盤型医療教育カリキュラム」を進める。		
和歌山県立医科大学	95	5					100	現在学部教育で行っている地域医療マインド育成プログラムを充実し、一部診療科で行っている地域病院での臨床実習を全学生に行うとともに、卒後9年間において専門医や学位の取得を可能にする地域医療枠対象学生のための後期研修プログラムを構築する。研修プログラムを効率的に活用するため、拠点病院の受入体制の強化や遠隔医療システムなどの構築を計画。		
公立計	787	25	0		0	0	25	812		

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画					平成22年度定員(計画)	平成22年度増員計画の概要		
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠		増員数計	地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
[私立]										
岩手医科大学	110	10				5	15	125	地域医療実習を含む臨床実習を拡充するとともに、県内全基幹型研修病院で構成する「いわてイーハトーヴ臨床研修病院群」を通じた卒後研修の充実を図る。また、歯学部卒業者を対象とする医学部学士編入学制度を設け、口腔領域を含めた医師の養成を目指すことで医療過疎地域の医療に貢献する。	
自治医科大学	113							113		
獨協医科大学	110	5					5	115	地域の分院や公的医療機関、診療所、保健所等と連携した地域医療・保健に関する臨床実習を充実させる。また、今後も継続して、地域医療機関へ医師を派遣する。	
埼玉医科大学	110	5					5	115	地域での障害者や高齢者医療・福祉に関する早期からの実習などの取組に加え、地域医療機関での実習を取り入れた診療参加型臨床実習の充実を計画。また、「生涯教育支援センター」の設置を通じて卒前から卒後、生涯教育までの一貫した教育を支援する。	
杏林大学	105	5		1 茨城県 1				6	111	学生教育等の指導体制の強化を図るとともに、地域医療に関する教育内容の充実を図り、地域枠入学生が地域医療への使命感を深めるよう支援に努める。
慶應義塾大学	110					2		2	112	学部・大学院の協力によるコースを新設し、学部4年次からの研究室のローテーションや大学院講義の受講を経て、卒後博士課程に進学し3年以内に博士号を取得するプログラムを設け、医学研究を牽引できる人材の育成を図る。学生には複数の教員をメンターとし、研究内容のみならず、豊富な国際連携を活用した研究医としてのキャリアパスまで相談のできる体制を確立するとともに、埼玉医科大学、理化学研究所と大学院における連携教育を行う。
順天堂大学	110	5		千葉県 1、新潟県 2	1		9	119	小児・周産期・救急医療等の地域医療に関する授業を充実させるとともに、東京都、新潟県、千葉県地域枠入学生に対し、当該自治体と協力した地域医療プログラムを行う。	
昭和大学	110								110	
帝京大学	110			1 福島県 1	1			2	112	地域医療に関する体系的な科目を設定するとともに、分院に地域医療センターを設置することによりプライマリ・ケアに関する指導体制を強化し、地域の診療所・病院と連携した実習を充実させる。
東京医科大学	113			2 茨城県 2				2	115	東京慈恵会医科大学、昭和大学、東邦大学と総合診療・家庭医療・地域医療・他職種連携医療を担う医師養成のカリキュラムを共同開発するとともに、地域の診療所や小規模病院での地域医療実習を充実させる。
東京慈恵会医科大学	105								105	
東京女子医科大学	110								110	
東邦大学	110								110	
日本大学	120								120	

大学名	平成21年度定員	平成22年度増員計画						平成22年度定員(計画)	平成22年度増員計画の概要	
		地域枠			研究医枠	歯学部定員振替枠	増員数計		地域枠	研究医枠
		県内	県外	都道府県						
日本医科大学	110			福島県 2 1、千葉 県 1			2	112	付属病院総合診療センターでの救急、総合診療、地域医療に関する実習や、へき地の病院も選択できる実習を充実させる。	
北里大学	110			2 山梨県 2			2	112	6年次の地域医療実習等に加え、低学年から高学年までの継続性を持たせた早期臨床体験実習の充実、並びに卒前・卒後一貫教育における卒後臨床研修への連携を持たせた卒前臨床実習の充実などを含むカリキュラム改定を検討。	
聖マリアナ医科大学	110	5					5	115	地域医療等を早期から理解させるため、プライマリ・ケアなどの教育の充実に努めるとともに、臨床実習期間の延長を検討するなど、卒前・卒後を通じて地域医療機関との連携による医師養成に努める。	
東海大学	110							110		
金沢医科大学	110							110		
愛知医科大学	105							105		
藤田保健衛生大学	110							110		
大阪医科大学	110							110		
関西医科大学	110							110		
近畿大学	95	3		奈良県 7 2、和歌 山県 5			10	105	和歌山県、大阪府、奈良県の地域枠学生にそれぞれ当該府県の主要な中核病院を拠点として、臨床実習を必修とし、地域医療に親和性の高い学生を育成するとともに、患者や地域住民の気持ちや背景に共感できる態度を養成する。	
兵庫医科大学	110							110		
川崎医科大学	110							110		
久留米大学	110	5					5	115	地域の訪問により住民の医療健康の課題を調査研究するなどの取組に加え、地域枠入学生に対し、関連病院の長を招いた産科、外科、麻酔科等の講義やドクターヘリなどの救急医学の講義など6年間を通じた系統的な地域医療プログラムを実施する。	
産業医科大学	105							105		
福岡大学	110							110		
私立計	3,171	43	18		4	5	70	3,241		
合計	8,486	267	46	0	17	30	360	8,846		

私立大学については募集人員の増を含む。東京医科大学については募集定員上の増員

# 平成22年度医学部入学定員増申請状況

平成21年11月16日現在

大学名	H21 定員	平成22年度申請状況					
		地域枠増		研究 医増	歯学 枠増	申請 数	弾力 化増
		県内	県外				
[国立]							
北海道大学	105				7	112	
旭川医科大学	112	10				122	5
弘前大学	120	5				125	
東北大学	110	7		2		119	2
秋田大学	115	7				122	2
山形大学	120	5				125	
筑波大学	108	2				110	
群馬大学	110	7				117	2
千葉大学	110	5				115	
東京大学	108			2		110	
東京医科歯科大学	90		4	1	5	100	
新潟大学	120	5				125	
富山大学	105	5				110	
金沢大学	110	5	2			117	
福井大学	110	5				115	
山梨大学	120	5				125	5
信州大学	110	3				113	
岐阜大学	100	7				107	2
浜松医科大学	110	10				120	5
名古屋大学	108	2		2		112	
三重大学	120	5				125	
滋賀医科大学	110	5				115	
京都大学	105			2		107	
大阪大学	105			2	3	110	
神戸大学	105	3				108	
鳥取大学	90	8	5			103	3
島根大学	105	5				110	
岡山大学	110	2	5			117	
広島大学	110	5	2			117	
山口大学	105	7	1	1		114	2
徳島大学	105	7				112	2
香川大学	105	5	2			112	
愛媛大学	105	5	2			112	
高知大学	105	7				112	2
九州大学	105				5	110	
佐賀大学	100	5	1			106	
長崎大学	105	5	4	1	5	120	
熊本大学	110	5				115	
大分大学	105	5				110	
宮崎大学	105	5				110	
鹿児島大学	105	10				115	5
琉球大学	107	5				112	
計	4528	199	28	13	25	4793	37

大学名	H21 定員	平成22年度申請状況					
		地域枠増		研究 医増	歯学 枠増	申請 数	弾力 化増
		県内	県外				
[公立]							
札幌医科大学	110					110	
福島県立医科大学	100	5				105	
横浜市立大学	90					90	
名古屋市立大学	92	3				95	
京都府立医科大学	105	2				107	
大阪市立大学	90	2				92	
奈良県立医科大学	105	8				113	3
和歌山県立医科大学	95	5				100	3
計	787	25	0	0	0	812	6

大学名	H21 定員	平成22年度申請状況					
		地域枠増		研究 医増	歯学 枠増	申請 数	弾力 化増
		県内	県外				
[私立]							
岩手医科大学	110	10			5	125	5
自治医科大学	113					113	
獨協医科大学	110	5				115	
埼玉医科大学	110	5				115	
杏林大学	105	5	1			111	
慶應義塾大学	110			2		112	
順天堂大学	110	5	3	1		119	5
昭和大学	110					110	
帝京大学	110		1	1		112	
東京医科大学	113		2			115	
東京慈恵会医科大学	105					105	
東京女子医科大学	110					110	
東邦大学	110					110	
日本大学	120					120	
日本医科大学	110		2			112	
北里大学	110		2			112	
聖マリアンナ医科大学	110	5				115	
東海大学	110					110	
金沢医科大学	110					110	
愛知医科大学	105					105	
藤田保健衛生大学	110					110	
大阪医科大学	110					110	
関西医科大学	110					110	
近畿大学	95	3	7			105	
兵庫医科大学	110					110	
川崎医科大学	110					110	
久留米大学	110	5				115	
産業医科大学	105					105	
福岡大学	110					110	
計	3171	43	18	4	5	3241	10

合計	8486	267	46	17	30	8846	53
----	------	-----	----	----	----	------	----